

レクリエーション かながわ

スコール

(S C O L E)

発行日 平成13年12月25日
 発行 特定非営利活動法人
 神奈川県レクリエーション協会
 編集 広報委員会
 事務局 〒221-0855
 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1
 神奈川県立スポーツ会館内
 電話 (045) 320-2430
 FAX (045) 320-0640

心豊かに遊びをあそぶ



「ネットワークの 考え方とその背景」

ネットワークという言葉は、「社会（ソーシャル）ネットワーク」や人間同士のつながりを強調する「ヒューマン・ネットワーク」のように、本来の人間あるいは人間集団間の結びつきや結合関係をあらわす用語だけでなく、より広義に人々の活動を支える「サポート」「情報」「学習」「施設」「人材」「資源」ネットワークなどの用語としても用いられる。

J・リップナックとJ・スタンプスは、「ネットワークとは、われわれを結びつけ、活動・希望・理想の分かち合いを可能にするリンクである」と述べ、金子郁容氏は「ネットワークは、その背後にある個と個の関係、個と全体の関係、組織の作り方などに関する個人的な思想やコンセプトを現わす言葉である」と言う。

ネットワークづくりをすすめるためには、ネットワークの存在がきわめて重要である。ネットワークはネットワークの結び目（結節点）に立っている人であり、網の目の真ん中にあるキーパーソンを指す。

ネットワークは人と人、集団と集団を横につなぎ結びつける役割を果たすだけでなく、他のメンバーに対して上位に位置したり、指導する立場に立つわけではない。しかし、ネットワークの存在なしにネットワークはうまく行かない。

日レク協会「余暇生活開発論」より

第55回全国レクリエーション大会 レク運動普及振興 功労者表彰



大磯町レクリエーション協会
植松 米子

「第55回全国レク大会inかがわ」大会において表彰をして頂き、誠にありがとうございました。夢を見ていた。私一人の賞ではなく、会員や地域の方々に支えられての受賞でございます。重ねて御礼を申し上げます。私がレク活動に打ち込む事が出来たのも、今は亡き夫の理解があったからだと思えます。残された人生を生涯スポーツの発展に努力して参りたい所存で居ります。これからもレクとその仲間を大切に行きたいと思えます。



県グラウンドゴルフ協会
壁谷 利之

傘寿の今年、計らずも日本レクリエーション協会の賞を受けたことは、嬉しく思っています。これは昭

功労者表彰

和62年より、グラウンド・ゴルフを県内で、ラジオ体操を鎌倉で指導したことによるものと思えます。

グラウンド・ゴルフは県内各地で順調に普及拡大し、特に高齢者に喜ばれています。ラジオ体操は毎朝自由参加で行っていますが現在も盛大であり、大勢の方々から体調が良くなったと感謝されています。

会員の平均年齢は70歳強ですが、一緒に今後共続けたいと思えます



県民踊連盟
牧野 幸江

この度は栄えある賞を頂き夢の様でございます。今年には巳年ですね。私本命です。その年に五月には日本フォークダンス連盟より表彰され、

秋には日レクより表彰いただき何と素晴らしい年でしょう。これも鴻池会長、そして今は亡き植村先生、馬飼野先生、そして会員皆様方のお蔭と心より感謝申し上げます。

この道三十数年を振り返り、73歳まだまだ頑張ります。今後ともよろしく指導の程お願い申し上げます。御礼の言葉と致します。ありがとうございました。

特集
21 新世紀
私のゆめ 私達の抱負 -第3回-

今年度の特集として市町村レク協会・種目団体の皆さんの夢・抱負等をご紹介します。

綾瀬市レクリエーション協会

会長 高橋 サチ子
綾瀬市はレクリエーション協会の中に民踊部しか入っていません。他のスポーツは体育協会に入っています。

レクリエーションとしての大きなイベントなどは出来ませんが、民踊部としては日本人の踊り、民踊です。郷土を愛する心で、子どもから大人まで、歌って踊って、日本人の心を次の世代に伝えて行きたいと思えます。

大磯町レクリエーション協会

副会長 小清水 芳江
私達の会は民踊を主体に楽しく練習に励んでいます。一番の悩みは会員の減少です。結成当初二百名以上いた会員も、二十年を過ぎた現在では高齢化により半減してしまいました。折角祖先から受け継いだ伝統芸能

でもあり、私達の代で終わる事の無いようにと頑張っています。

県インディアカ協会

監事 川口 斎
定年後に備え？始めた生涯スポーツの数々。毎月「走る会」に参加し、自分の名前が彫つてある皆勤賞のメダルをもらうことと三浦マラソンでハーフを完走することが私の「走ること」での夢。

鎌倉市民大会を開催し、参加者に記念Tシャツを無料で配布することがインディアカでの夢。

いずれも夢実現。現在は、還暦にウインドミル(ソフトボール)で投げたい、一見、45歳に見える53歳



文部科学大臣賞受賞

副会長兼理事 池端 正直
さる、10月5日(金)東京ダイヤモンドホテルにおいて、体育功労者として、文部科学大臣より表彰されました。これは当協会の役員として、永年にわたり組織育成強化と人材養成事業並びに生涯スポーツの普及発展と青少年育成に尽力された功績を日本レク協会の推薦により受賞されました。

委員会活動状況

■生涯スポーツ推進委員会

- ・生涯スポーツ指導者養成講習会
- 日 時 平成14年3月9日(土) 10日(日)
- 会 場 かながわ女性センター
- 内 容 生涯スポーツ指導者のための講習会の実施

■組織化推進委員会

未組織市町村を対象に、レクイベントの開催を進めてきましたが、実現の運びとなりました。

- ・城山町「ふれあいレクリエーション大会」

- ・日 時 平成14年3月24日(日)
- ・会 場 城山町
- ・共 催 城山町地域種目協会
- ・内 容 民踊、フォークダンス

- ・ターゲット・バード・ゴルフ、グラウンドゴルフ、ペタンク、3B体操
- ・スポーツチャンバラ、バウンドテニス、伝承遊び

・参加費 無料

*このイベントにご協力頂ける各種目団体がありましたら、是非、ご一報をお願いします。

■指導者養成委員会

5月から実施の「かながわレクスクール」は9月29日で終了となり38名の修了生を送り出しました。ほっとするもつかの間、フォローの意味も含め、修了生を対象に「セルフアップセミナー」を12月1日(土)藤沢産業センターにて開催。約30名が参加。

来年度のレクスクール

平成14年6月～9月の開催を予定。

■広報委員会

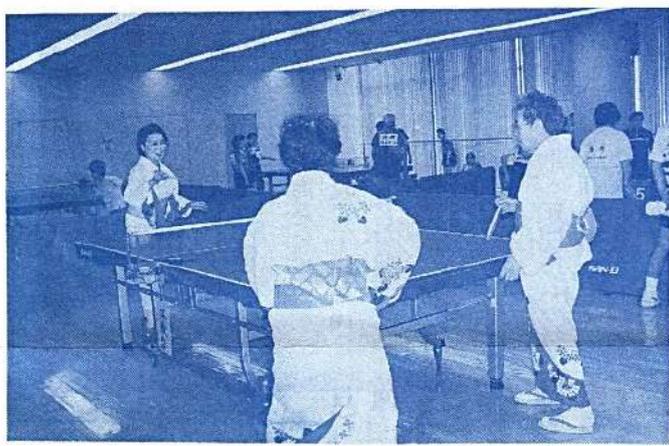
48号発行12月25日発行。いよいよ次号49号(平成14年3月31日発行予定)は、2年間培った編集技術?の集大成号となります。

いつまでも心に残る素晴らしい記念号となるよう、今から夢を膨らませておきます。乞うご期待。

機関紙スコールの内容について、ご感想、ご要望、ご意見など、是非県レク協会までお寄せ下さい。

■情報化推進委員会

ホームページのコーディングが完了してサイト公開を待つのみです。



新カレッジラム改訂版によるレクリエーション・サービスマニュアル

事業を実施する 1

〈魅力ある行事の成り立ち〉

◆市民はどのような行事に魅力を感じるのだろうか?

・魅力ある行事

- 1 社会参加を促進する活動
- 2 家族で参加できる活動
- 3 学習体験が付随した活動
- 4 日常のストレスを解放してくれる気晴らし的な活動
- 5 自然に親しむことのできる活動

・行事の成功と発展

1 行事を定着させ発展させるには経営者の感覚やマネジメント能力が必要になる。

2 ヒト・モノ・カネ・情報

◆行事と生活・地域課題とはどのように結びついているのか?

・生活課題と結びついた行事

1 参加者に自己実現の機会を与えることができる。

2 心と健康・まちづくり・コミュニケーションづくりの問題と深くかわることができる。

◆行事のおもしろさや魅力はどのようにすれば伝わるのか?

・行事のコンセプトの把握と再確認

- 1 何のため、誰を対象に行うのか。
- 2 活動に社会的価値があるか。
- 3 行事のコンセプトを明確化する。

レク・インストラクター養成テキスト「やさしいレクリエーション実践」より

県レクだより

◆新春のつどい

レク関係者相互の交流・親睦を深めます。

【日時】平成14年1月26日(土)

午後5時(受付4時30分)

【会場】「ロイヤルホールヨコハマ」

シンフォニーの間

横浜市中区山下町90

電話 045-641-1122

関内駅南口より徒歩7分

一部 県レク協会「表彰式」

二部 みんなで楽しむ

交流の集い「芸能の夕べ」

【会費】八千円

・参加される方は1月15日(火)迄

にお振り込み下さい。

【振込先】

・口座名

神奈川県レクリエーション協会

・口座番号

振替貯金口座 横浜 2-61541

◆生涯スポーツ指導者講習会

【趣旨】

広く県民を対象に指導・支援活動をされている公認指導者の方々を対象に技術の向上と公認指導者の交流を行う。

【日時】平成14年3月9日(土)

10日(日) 13時より

【会場】神奈川県立

「かながわ女性センター」

(江の島)

1日目 講演会と分科会

2日目 実技講習会(予定)

ユニカールほか

(公認指導者資格取得単位
になります)

◆平成13年度

神奈川県レクリエーション協会

第2回 総 会

平成14年3月23日(土) 開催予定

かながわスポ・レク大会報告

◆スローガン◆

みんなが楽しめる

あそびとスポーツの祭典!

■県央地区(海老名) 会場

(日時) 平成12年10月15日(日)

(会場) 海老名市総合運動公園

参加者数 4、192名

◆参加状況◆

・「クラフト」座間市レク協会 369名

・日本民謡 232名

・フォークダンス 278名

・レクリエーション卓球 404名

・歩け歩け 70名

・サイクリング 619名

・ラジオ体操 350名

・ターゲット・バードゴルフ 200名

・グラウンドゴルフ 92名

・ペタンク 185名

・3B体操 153名

・インディアカ 341名

・スポーツチャンバラ 182名

・ティーボール 208名

・バウンドテニス 509名

・チャレンジ・ザ・ゲーム

・「スタンプリリー」

体験3種目

500名

編集後記

2001年は「国際児童年」であり、「希望の年」でありました。また、12月に「人権週間」がありました。

人権啓発キャラクター「人KEN まもる君」をデザインしたやなせたかしさんは、「他人がどう感じるかを忘れてはいけない。かといって、どんな苦情も出ないよう自己規制すればいいという雰囲気になるのもよくない。柔らかい心で考え、議論できる社会にすることが大切だ」と話しています。

機関紙「スコレ」発行には早い決断と重い一歩もありますが、それを「柔らかい心と白熱した議論がでる雰囲気」のもとで、機関紙の使命とニーズにチャレンジするパワーの一步一歩の努力と積み重ねに、伝統と継統が守られています。まさに「継統は力なり」です。

広報を担当して、直接的、間接的にも多くの方々の「出会いと教え導き」をいただきましたこと、誠にお礼申し上げます。

継統と継統の間にいる「わたし」は生きている歯応えを感じます。さらなる飛躍を祈念して次年度に引継ぎたく思います。深く感謝!

S・S